

民青同盟の活動紹介

「人の役に立ちたい」「社会のこと学びたい」と思うことはありませんか？ 貧困や環境問題など「このままでいいのかな？」という疑問や、就職難や人間関係の悩みは「しょうがない」とあきらめていることはありませんか？ 民青同盟の活動は、一人ひとりのやりたいことや興味・関心が出発点。

一人ひとりの思いを大事に学んだり、願い実現のために行動しています。身近な学生や全国の仲間といっしょに、あなたも活動してみませんか。

社会を見る目が広がって
やりたいことも見えてくる



「勉強は苦手」という人でも大丈夫。一人ひとりの興味、関心のあることから学ぶから、「こんなこと言っているのかな…」「恥ずかしくて聞けない」ということでも、わからないことや意見の違いを大切にみんなで考えます。「給料ってどう決まる？」マルクスの『資本論』を学ぶ」「自己肯定感について考える」など、多彩に学んでいます。

「貧困問題は解決できるの？」「米軍基地問題は何か問題なの？」など、フィールドワークでリアルな現実を知ったり、どこに原因があるのか、自分に何が出来るのかを科学的に考え、日本や世界の変化を「科学の目」でとらえれば、社会を見る目がすごく広がります。



仲間ができて
学生生活も充実！！

まわりの人の意見や雰囲気気が気になったり、自分の“キャラ”を演じちゃうことってあるよね。民青では“自分を出せる人間関係”を大事に活動しています。

近況を話し合う“3スピ”(三分間スピーチ)は、一人ひとりにスポットがあたります。「なにがやりたい？」「どう思う？」など、仲間からのあたたかい“ツッコミ”は、新しい自分を発見するチャンスかも。

冬の定番「鍋会」、ご当地グルメを食べる会、サイコロトーク、スポーツ大会など、多彩な企画も魅力。



お好み焼きパーティーで交流



沖縄へ基地の実態調査ツアー



東京・表参道でアピールウォーク



被爆者の話を聞きに長崎へ



中学生・高校生に勉強を教える“無料塾”



路上炊き出しボランティア



就職難解決、就活のルールを考えた就活シンポ 「貧困は自己責任？」ディベート大会



学費値下げを求め文科省要請

進路、就職
いっしょに考えよう



大学で学んだことを社会に生かすことは、自分にとっても社会にとっても有益なこと。

民青では、様々な職業で働く先輩から、学生時代に学んだことを聞いたりしています。「そもそも働くって何？」「自分の学びがどう生かせるの？」などの働く意味や将来についても交流し考えています。

先輩の「就活体験談」を聞いたり、「就活しゃべり場」で支え合あって“就活”できるのもいいところ。

“就活”も“学費”
もあきらめない

いまや、長期化、早期化する“就活”は社会問題。「学業に集中できない」「企業の評価が気になり本当の自分を出せない」という声も聞きます。一人ひとりをサポートする“就活”企画も各地の班で開催中。

「食費を切り詰めた」「参考書が買えない」「友人が大学を辞めていた」など、世界一高い学費に学生の実態や署名を集め、国会や省庁に要請します。

願いの実現へ
頼もしい日本共産党

就職難の解決や就活のルール作り、学費値下げや奨学金充実など、私たちの声を直接聞いて国会で追及、解決へ努力している日本共産党を相談相手にしています。社会で起こっている問題の原因や解決の展望が見えてくる日本共産党綱領と科学的社会主義の学びは、民青オリジナルの魅力です。

活動の基本は“班会”



毎週の“班会”が活動の基本。“3スピ”でおたがいの近況を語り合ったり、民青新聞を読んで交流。そこで、出されたやりたいことや、興味、関心から、みんなで活動プランを作ります。

集まる時間は、バイトやサークルの掛け持ちをしても参加しやすいように、講義後や空き時間、空きコマ、昼休みも使ったりします。ひとり暮らしの人が多い班では、みんなで食事をつくって食べながらやっているところも。

興味を持ってくれたあなた
最後のページも見てください

